



東証プライム：1969



JPX-NIKKEI 400

2025年度 第2四半期 決算説明資料

2025年11月14日

環境クリエイター®

 **高砂熱学**

Agenda

- 1. 2025年度第2四半期 連結決算概要**
- 2. 2025年度通期業績予想、株主還元**
- 3. 中期経営計画2026の進捗**

Appendix.

1. 2025年度第2四半期 連結決算概要

2025年度第2四半期 連結業績サマリー

売上高

1,945

億円

前年同期比 21.6% 増

過去最高

売上総利益・
同利益率

443/22.8

億円

%

前年同期比
66.4% 増/6.1Pt 増

売上総利益以下の
各段階利益・利益率
ともに 過去最高

受注高

2,181

億円

前年同期比 8.8% 増

過去最高水準レベル
(過去最高:2022年度 2,239億円)

売上高 単体での大型工場建設（産業系）工事を中心に、順調な工事進捗等により2Q時点の過去最高を更新

各段階利益 主に単体において、蓄積してきた設計・施工ノウハウを活かした生産性向上や採算改善に向けた取り組みを通じて、売上総利益以下の各段階利益および利益率ともに2Q時点での過去最高を更新

受注高 オフサイト施工の活用を含めた柔軟な施工体制の構築や計画的な受注活動等の展開により、再開発プロジェクトや旺盛なリニューアル需要を取り込み前年同期比で+8.8%

2025年度第2四半期 連結業績ハイライト

【単 体】生産性向上や採算改善等により、2Q時点の売上総利益率は25.9%となり過去最高を更新(2Q単期:27.9%)

【子会社】海外子会社における売上高は、シンガポール等が牽引し2Q時点の過去最高を更新 (P.8参照)

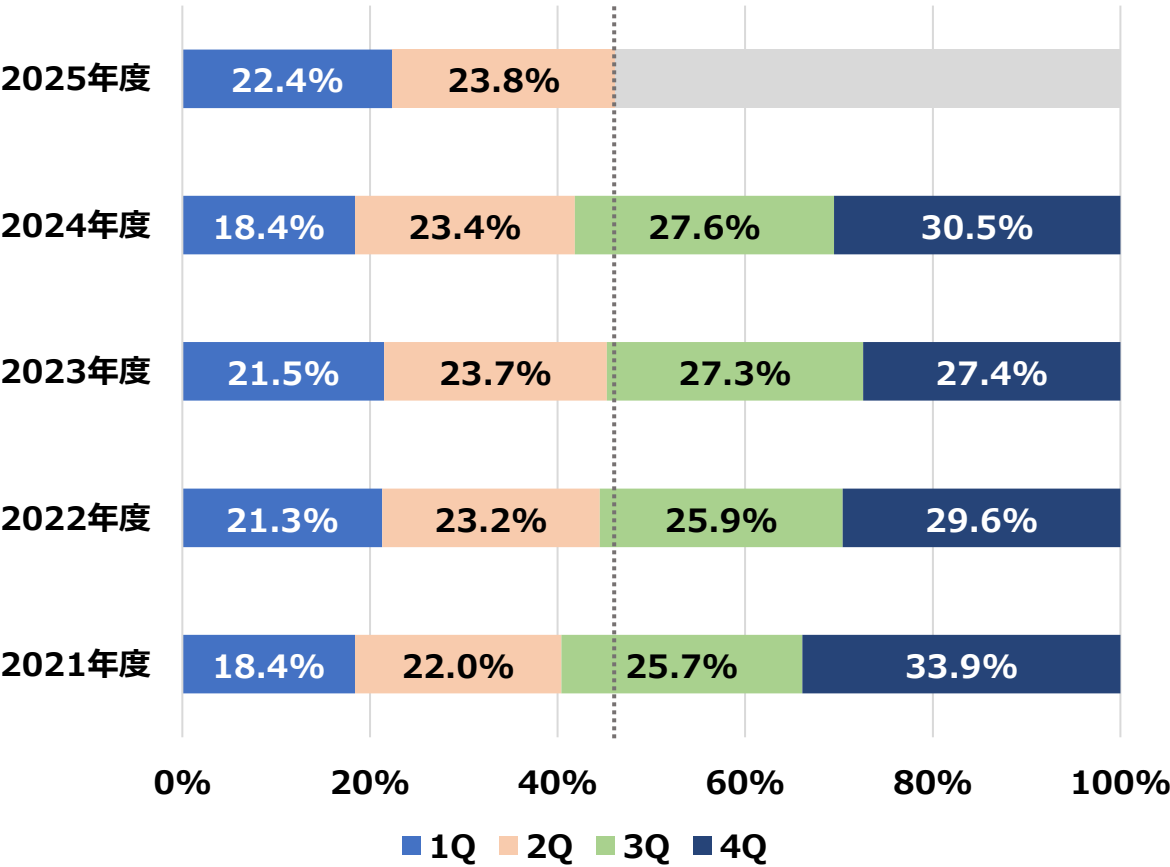
	連結			
単位：百万円 %	2024年度 2Q実績	2025年度 2Q実績	前年同期比 増減	前年同期比 増減率
売上高	159,910	194,501	+34,590	+21.6
売上総利益 (売上総利益率)	26,683 (16.7)	44,397 (22.8)	+17,713 (+6.1)	+66.4 -
営業利益 (営業利益率)	9,779 (6.1)	24,679 (12.7)	+14,899 (+6.6)	+152.4 -
経常利益 (経常利益率)	11,134 (7.0)	26,111 (13.4)	+14,976 (+6.4)	+134.5 -
中間純利益 (中間純利益率)	8,192 (5.1)	20,201 (10.4)	+12,009 (+5.3)	+146.6 -
受注高	200,582	218,173	+17,590	+8.8
繰越高	381,627	399,112	+17,485	+4.6

単体			国内子会社			海外子会社		
2025年度 2Q実績	前年同期比 増減	前年同期比 増減率	2025年度 2Q実績	前年同期比 増減	前年同期比 増減率	2025年度 2Q実績	前年同期比 増減	前年同期比 増減率
144,098	+31,398	+27.9	19,793	+763	+4.0	34,772	+3,027	+9.5
37,276 (25.9)	+17,151 (+8.0)	+85.2 -	3,609 (18.2)	+532 (+2.0)	+17.3 -	3,967 (11.4)	+293 (△0.2)	+8.0 -
23,084 (16.0)	+14,701 (+8.6)	+175.4 -	495 (2.5)	+202 (+1.0)	+68.9 -	1,287 (3.7)	+80 (△0.1)	+6.7 -
24,956 (17.3)	+14,661 (+8.2)	+142.4 -	522 (2.6)	+198 (+0.9)	+61.3 -	1,558 (4.5)	+147 (+0.1)	+10.4 -
19,642 (13.6)	+11,544 (+6.4)	+142.6 -	374 (1.9)	+163 (+0.8)	+77.5 -	1,131 (3.3)	+119 (+0.1)	+11.8 -
165,355	+18,604	+12.7	21,982	+1,696	+8.4	38,592	+5,800	+17.7
329,931	+20,906	+6.8	-	-	-	-	-	-

※連結調整を含んでおりません。

連結：四半期毎の売上進捗率と売上総利益率の推移

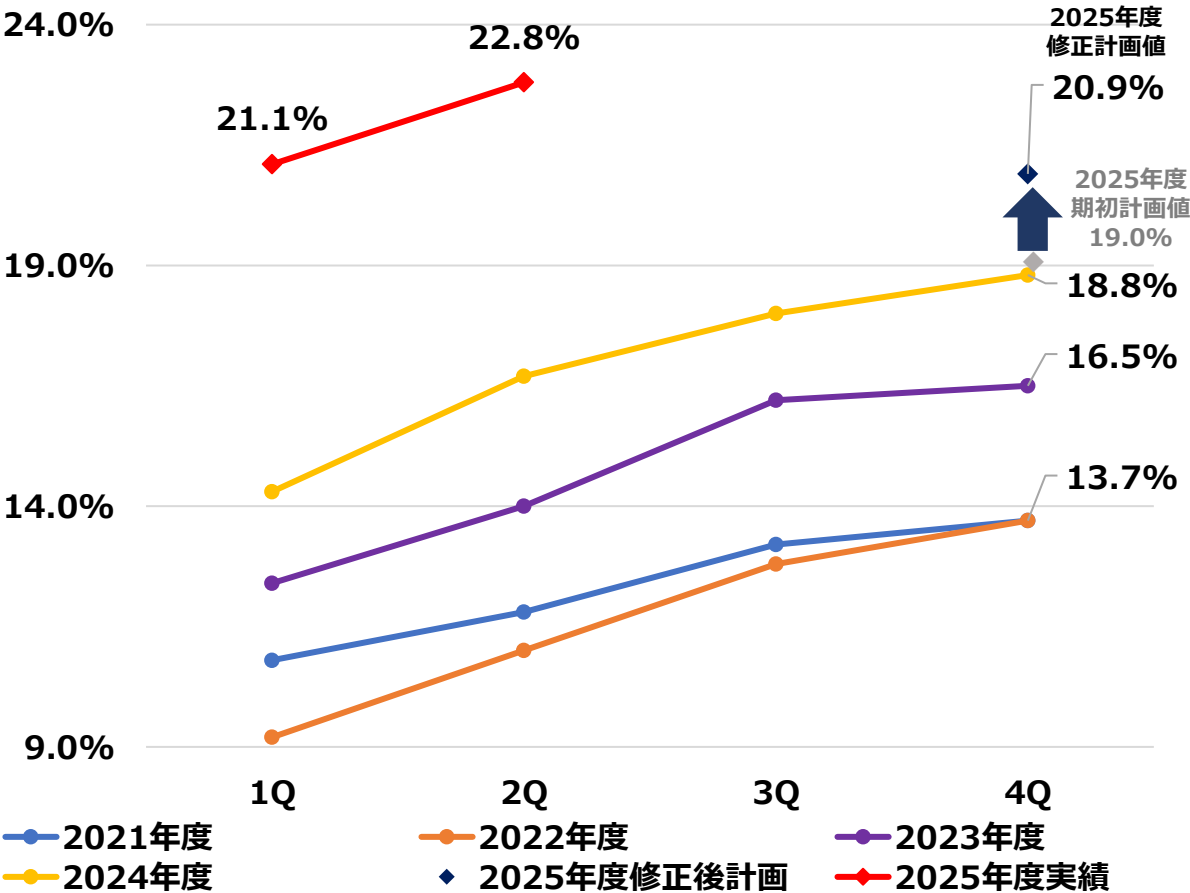
四半期毎の売上高進捗率



産業系の大型工事を中心に進捗し、2Q時点の通期計画対比での工事進捗率は46.2%（前年同期比 +4.4%）

※2025年10月29日通期予想の修正を反映

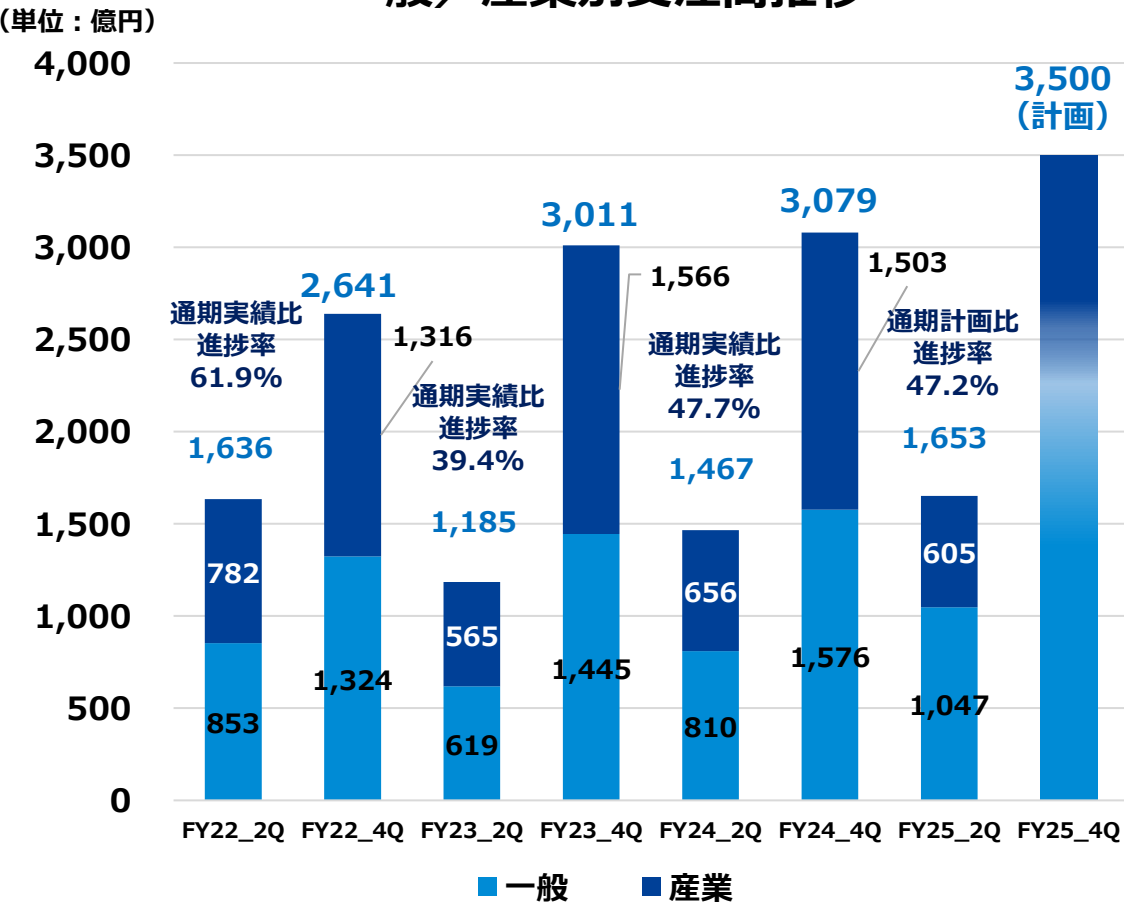
四半期毎の売上総利益率推移



効率的な施工体制の構築と順調な工事進捗により、2Qの連結売上総利益率は22.8%（単体 売上総利益率：25.9%）

単体受注における業種別の内訳

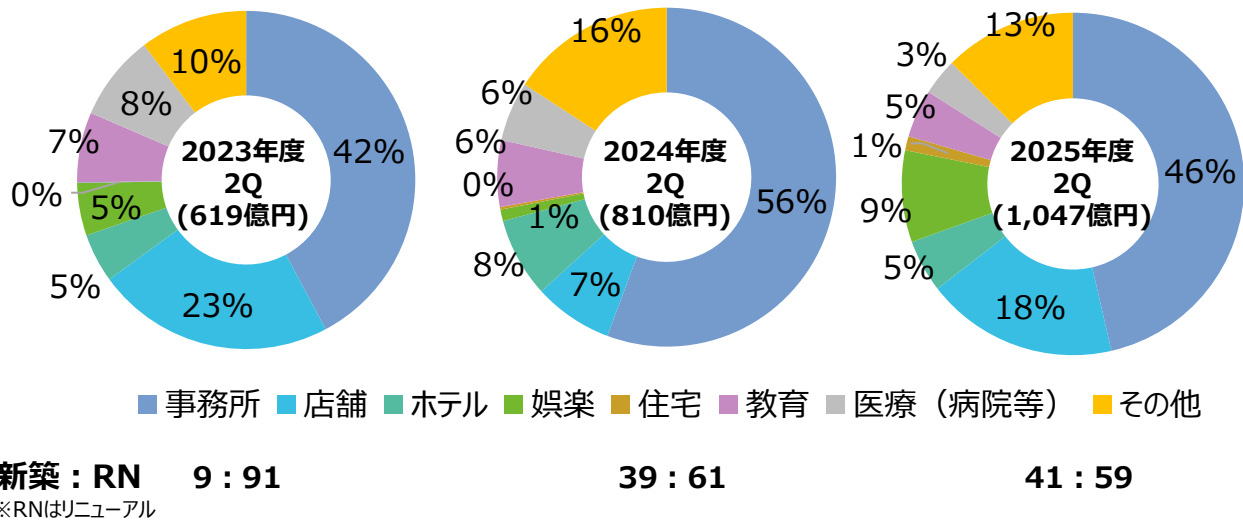
一般／産業別受注高推移



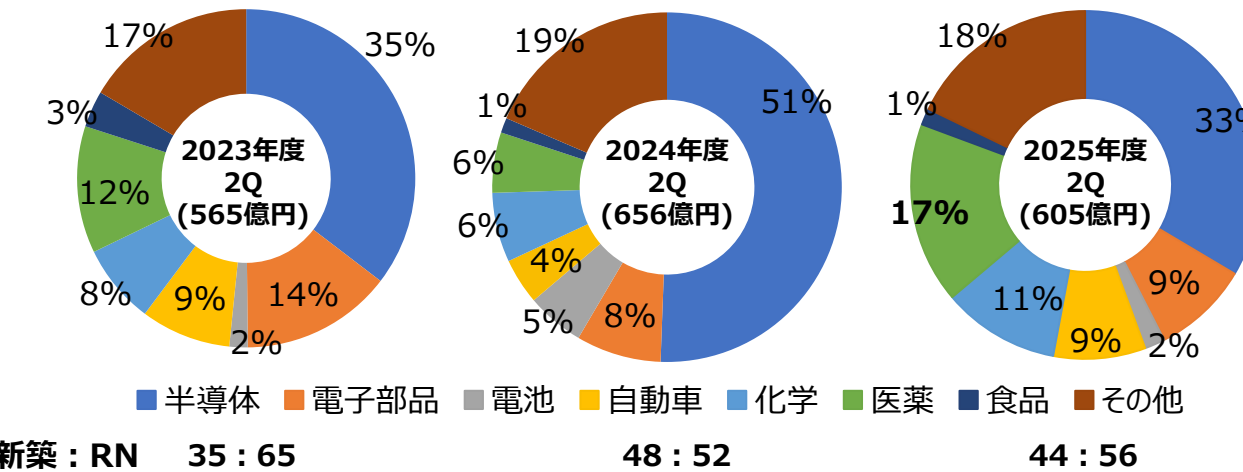
<受注における元請・下請比率>

	2022	2023	2024	2025_2Q
元請	50.3	54.8	53.4	54.0
下請	49.7	45.2	46.6	46.0

<一般空調> 建物用途別受注割合



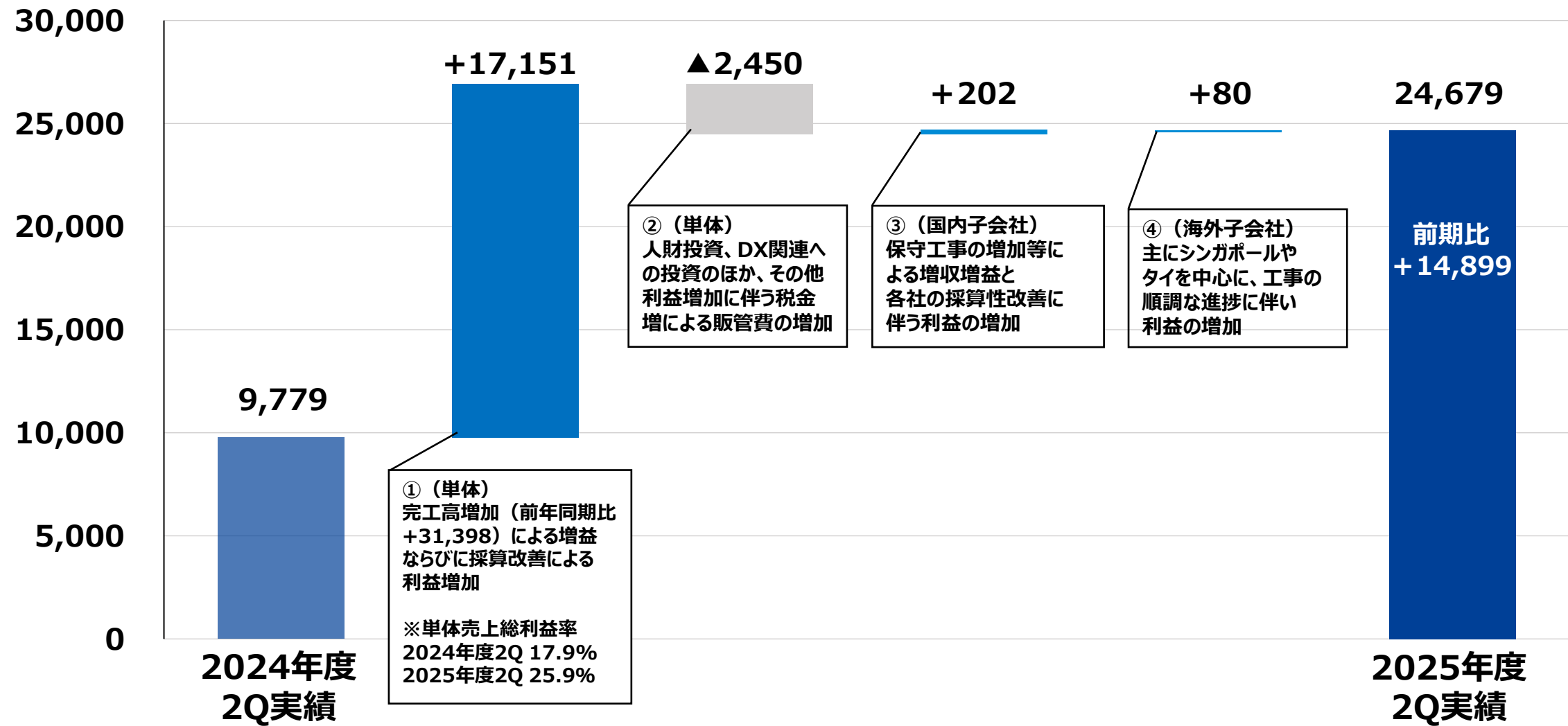
<産業空調> 建物用途別受注割合



連結営業利益の主な増減要因（前年同期比）

※連結調整による営業利益△83を除く

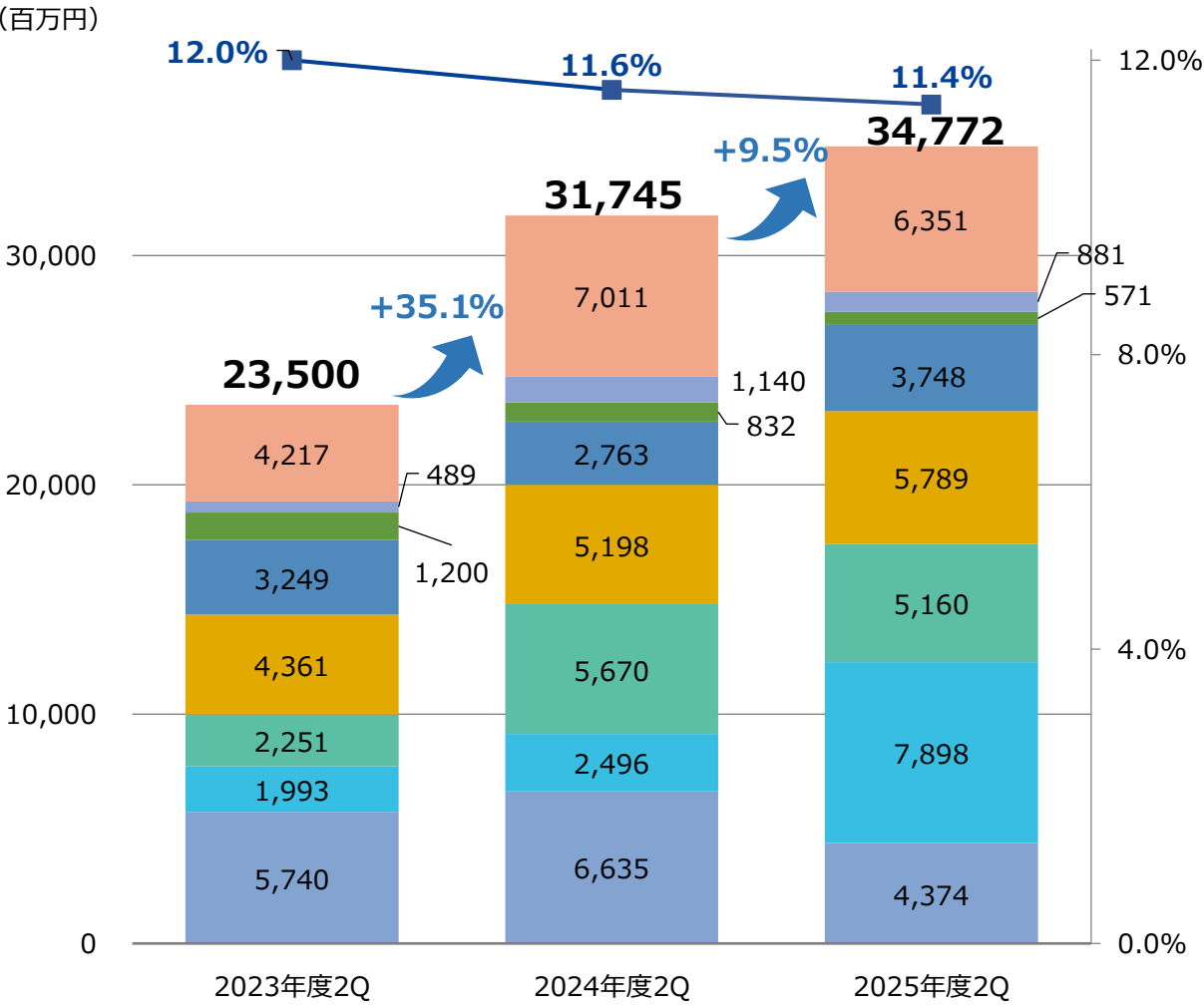
(単位：百万円)



国際事業の状況 – 現地法人別内訳

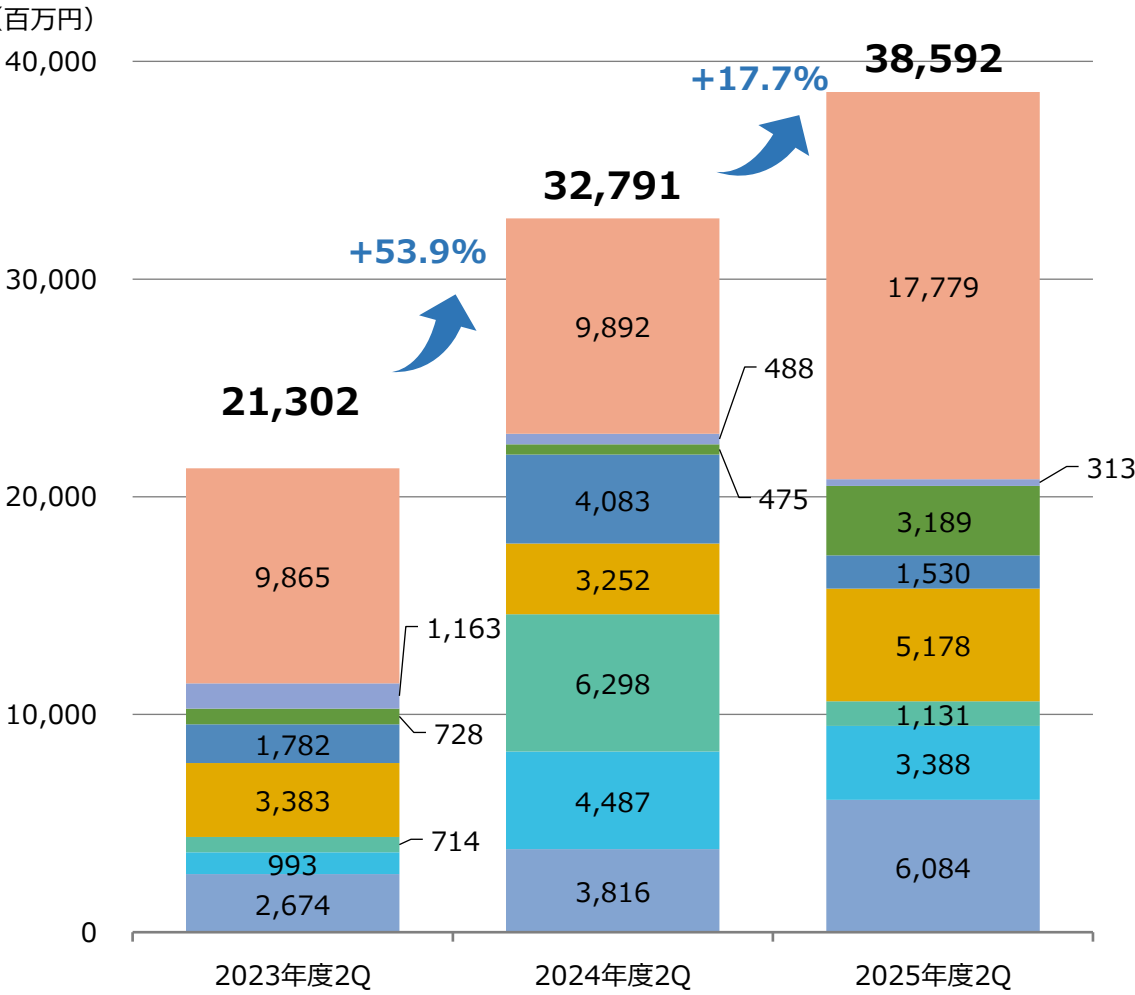
(注) 受注高、売上高のセグメント間取引については、調整前。

現地法人別売上高（左軸）・国際事業の売上総利益率(右軸)推移



売上高：シンガポール・タイを中心に、手持ち工事の順調な工事進捗等により+9.5%
受注高：インドでの電池・製薬関連の産業系を中心とする豊富な情報量をもとに+17.7%
売上総利益率：一部の現地法人において、工事の着工時期遅れ等による売上高の減少に伴い、国際事業全体で▲0.2P。工事進捗とともに採算改善を目指す。

現地法人別受注高推移



■ 中国 ■ シンガポール ■ 香港 ■ タイ ■ マレーシア ■ ベトナム ■ メキシコ ■ インド

バランスシート (前年度末比)

(単位：百万円)	2025年 3月末	2025年 9月末	増減
流動資産	245,138	220,692	▲24,446
現金・預金等	47,647	35,919	▲11,728
売上債権等※1	186,192	162,050	▲24,142
その他	11,299	22,723	+11,424
固定資産	33,547	33,662	+115
投資その他資産	56,262	69,369	+13,107
総資産	334,949	323,725	▲11,224

※ 1 ⇒受取手形・完成工事未収入金等、電子記録債権

※ 2 ⇒支払手形・工事未払金等、電子記録債務

主な増減内訳

- ◆流動資産： 配当金の支払いや自己株式取得等による現預金の減少
および大型物件の工事代金入金による売上債権の減少等
- ◆流動負債： 仕入債務の減少・短期借入金の返済等
- ◆自己資本： 配当金支払による利益剰余金の減少や自己株式の取得等による減少に対して、純利益が上回り自己資本が増加

(単位：百万円)	2025年 3月末	2025年 9月末	増減
流動負債	130,040	104,496	▲25,544
仕入債務等※2	49,713	39,212	▲10,501
工事損失引当金	489	308	▲181
短期借入金	17,737	4,456	▲13,281
未成工事受入金	20,978	14,796	▲6,182
その他	41,123	45,724	+4,601
固定負債	20,625	23,246	+2,621
社債	15,000	15,000	0
その他	5,625	8,246	+2,621
純資産	184,283	195,982	+11,699
負債・純資産	334,949	323,725	▲11,224

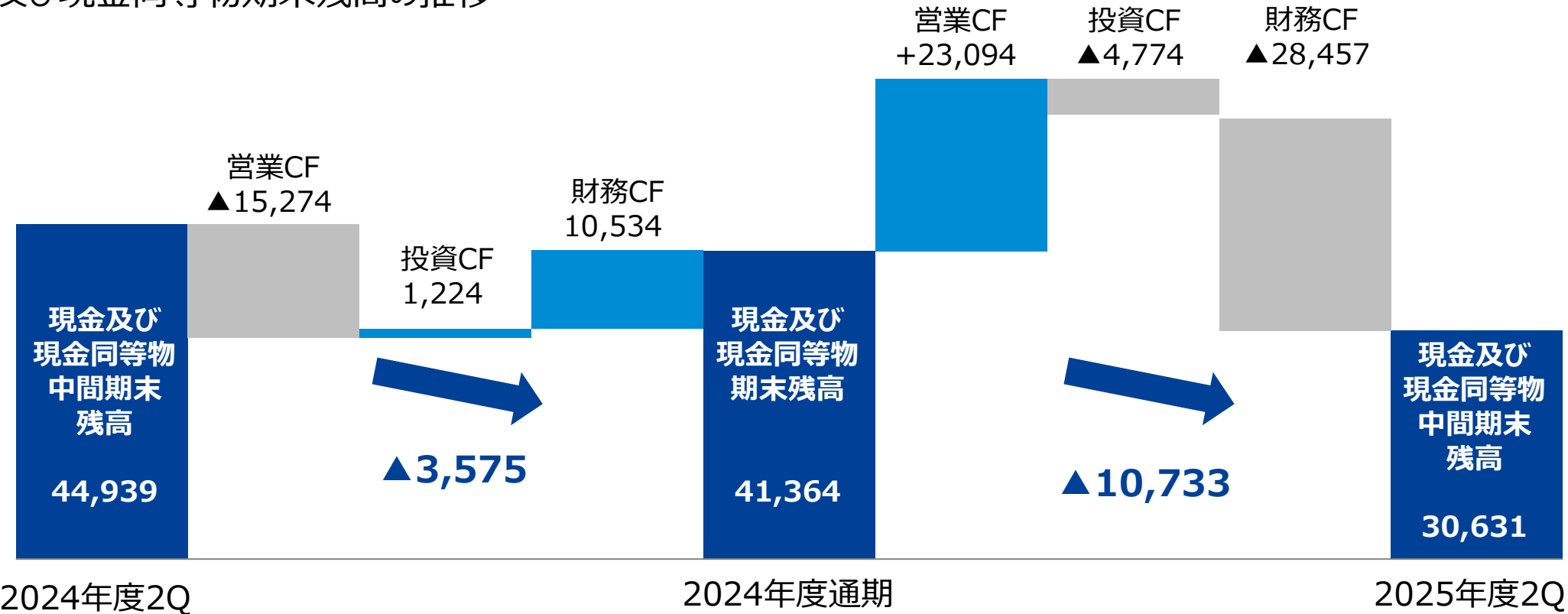
自己資本	180,667	191,867	+11,200
自己資本比率	53.9%	59.3%	+5.4%

キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

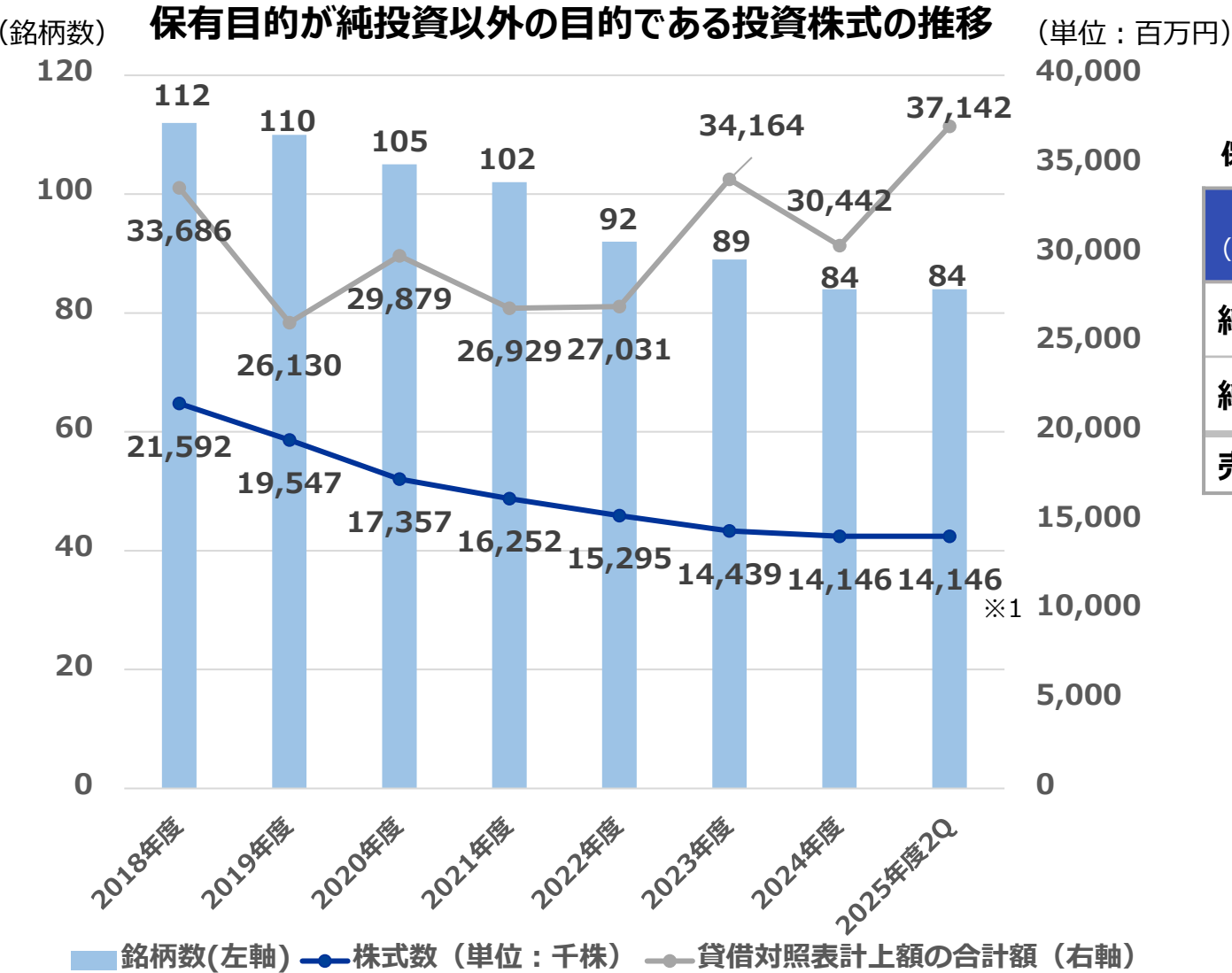
(注) 現金及び現金同等物に係る換算差額除く

現金及び現金同等物期末残高の推移



- ◆ **営業CF**：当期純利益の増加や未成工事受入金等により、+23,094百万円
- ◆ **投資CF**：投資有価証券（不動産）取得や、設備関連会社（タイ）の株式取得により、▲4,774百万円
- ◆ **財務CF**：短期借入金の返済、自己株式取得による支出、配当金の支払等により、▲28,457百万円

政策保有株式の推移



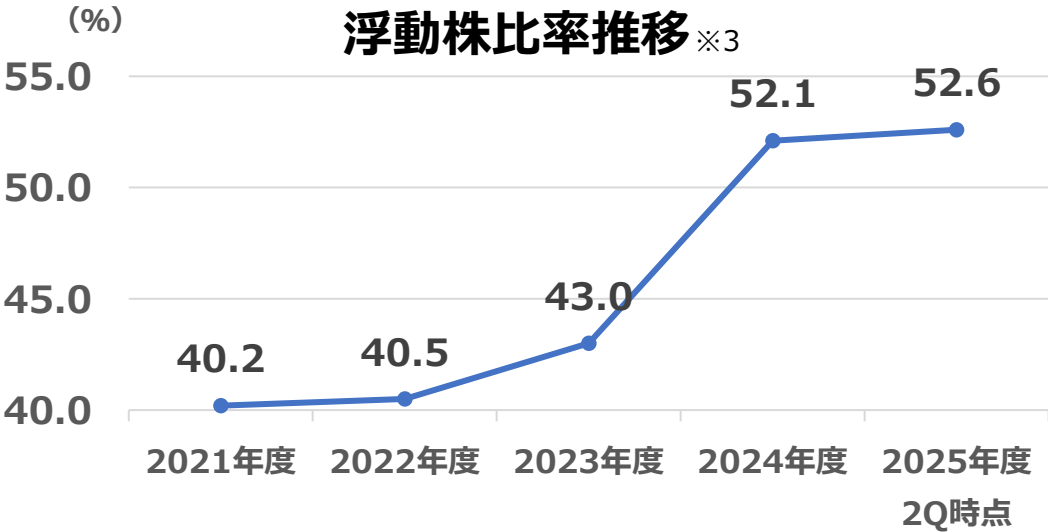
※1 保有する複数銘柄における株式分割による増加を含む。

中期経営計画2026期間中に
純資産比率15%以下に向けて縮減継続

保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式の純資産比率推移 ※2

年度 (単位：百万円)	2020	2021	2022	2023	2024	2025 2Q
純資産比率	24.7%	22.7%	21.0%	22.9%	17.6%	20.2%
純資産の額	135,849	136,897	147,165	167,231	184,283	195,982
売却額	1,791	2,278	1,148	3,658	6,432	—

※2 純資産比率、売却額にはみなし保有株式を含む



※3 当社基準での算出による安定株主を除いた比率

2. 2025年度通期業績予想、株主還元

2025年度 通期業績予想について ※2025年10月29日 業績予想を上方修正

【売 上】単体での一部工事において、工程の見直し等を行った結果、前回の計画を下回る見込みとなりますが、連結全体では、効率的な施工体制等による工事進捗を見込み、前回予想を上回る見通し

【利 益】豊富な繰越工事を中心に、大型物件における設計・施工ノウハウの蓄積による生産性向上等が進み前回予想を上回る見通し

【受 注】製造業ならびに非製造業での堅調な建設需要が継続しており、医薬・情報通信分野等における豊富な情報量のもと、施工能力を勘案した上で、更なる技術成長を見据えた受注活動を展開し、前回予想を上回る見通し

	2025年度通期		増減	
	①前回計画 (2025.5.13)	②修正計画	②-① 前回計画比	増減率
売上高	410,000	421,000	+11,000	+2.7
売上総利益 (売上総利益率)	77,900 (19.0)	88,100 (20.9)	+10,200 (+1.9)	+13.1
営業利益 (営業利益率)	36,000 (8.8)	43,300 (10.3)	+7,300 (+1.5)	+20.3
経常利益 (経常利益率)	38,000 (9.3)	46,000 (10.9)	+8,000 (+1.6)	+21.1
当期純利益 (当期純利益率)	28,700 (7.0)	34,300 (8.1)	+5,600 (+1.1)	+19.5
ROE	16.0程度	18.0程度	—	—
受注高	430,000	458,000	+28,000	+6.5

ご参考) 単体

	2025年度通期		増減	
	①前回計画 (2025.5.13)	②修正計画	②-① 前回計画比	増減率
	300,000	295,000	▲5,000	▲1.7
	—	—	—	—
	31,600 (10.5)	38,400 (13.0)	+6,800 (+2.5)	+21.5
	34,200 (11.4)	41,700 (14.1)	+7,500 (+2.7)	+21.9
	26,900 (9.0)	32,100 (10.9)	+5,200 (+1.9)	+19.3
	—	—	—	—
	330,000	350,000	+20,000	+6.1

株主還元

配当予想の修正(増配)について

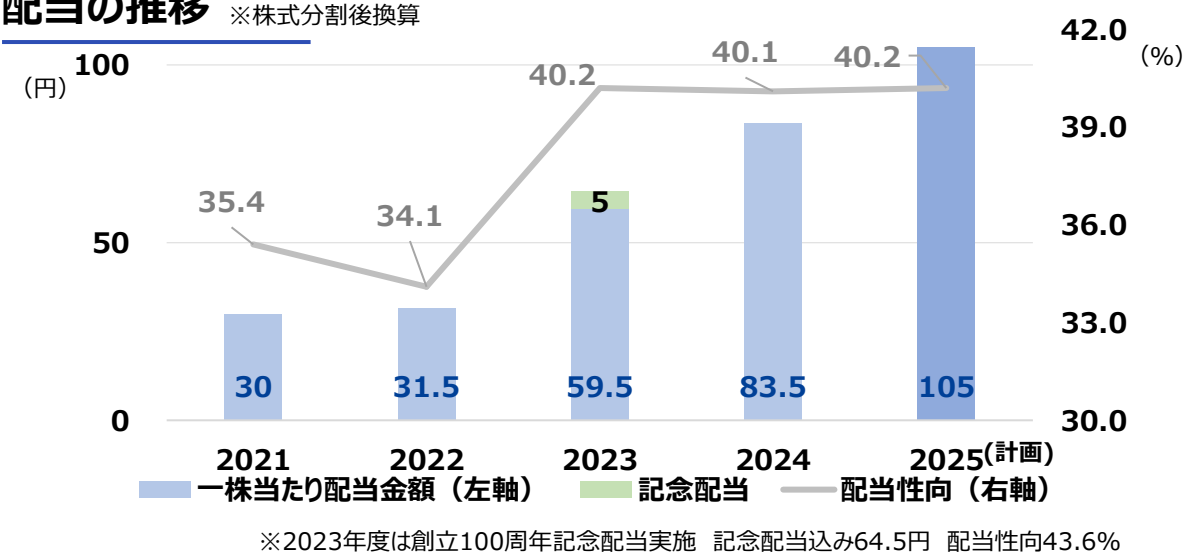
2025年10月29日公表の「業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、2026年3月期の配当予想の修正（増配）いたしました。

なお、当社は2025年10月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を実施いたしました。本ページでの株式に関する記載は、過去の実績・計画含めて株式分割後の株式数を基準に算定しております。

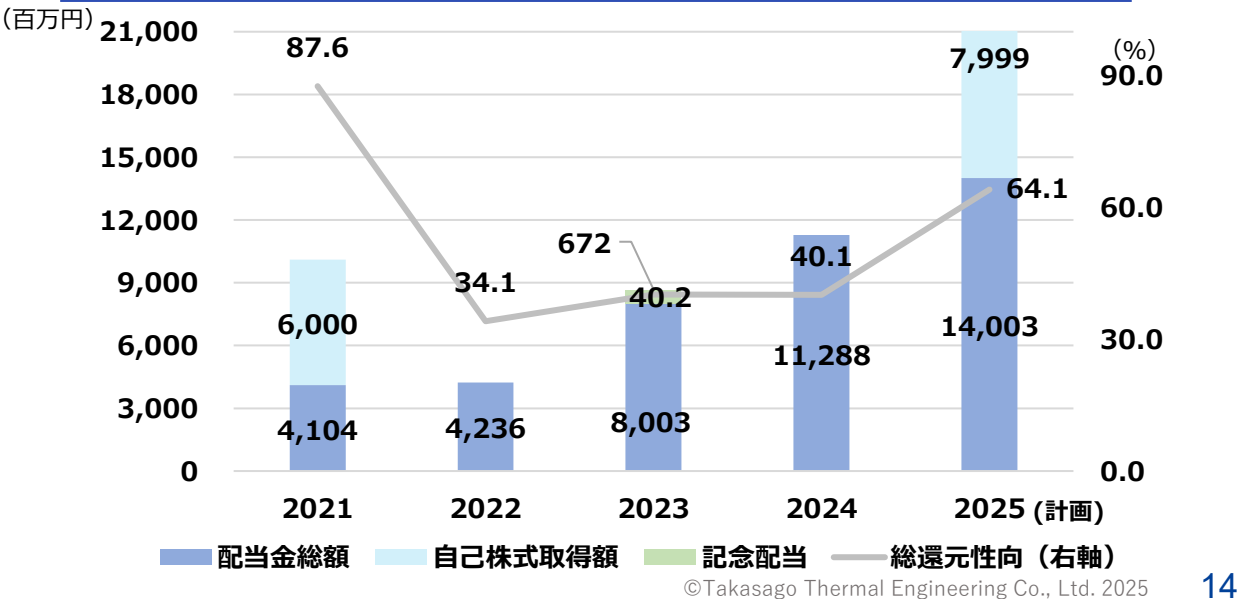
	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度
	実績	実績	期初計画	今回修正計画
1株当たり年間配当金	64.5円 ※記念配当5円含	83.5円	87円 (中間 43円) (期末 44円)	105円 (中間 43円) (期末 62円)
1株当たり当期純利益	147.84円	208.08円	217.83円	261.08円
配当性向	40.2% ※記念配当込 43.6%	40.1%	40.4%	40.2%

＜株主還元に関する基本方針＞
財務の健全性や成長に向けた投資とのバランスを勘案した上で、配当による株主還元を基本としています。
配当性向40%を目途に持続的な利益成長に応じて配当を増やしていく累進配当とし、自己株式の取得は、中長期的に株主価値を高める観点から、「健全性」と「資本効率」を踏まえつつ、市場環境や資本水準、事業投資機会等を総合的に勘案し、機動的に実施することとしております。

配当の推移



配当金総額・自己株式取得額・総還元性向の実績推移



3. 中期経営計画2026の進捗

中期経営計画（2023年～2026年）の数値目標

KGI（2026年度）

収益力の強化

連結経常利益 **400億円**

資本効率の向上

連結ROE **15%程度**

地球環境への貢献

CO₂排出量削減（2022年度対比）

・スコープ1・2・・・△**16.8 %**※1

・スコープ3・・・・△**10.0 %**※2

KPI

1. 建設事業を中心とした 収益力強化

- ・生産性向上による収益力強化
 - ・受注時利益率の維持・向上
- これらの施策による
連結売上総利益率**19.0%以上**

2. 長期的な付加価値に繋がる 事業の構築

- ・グリーンエネルギー供給設備の
社会実装（合計5,000kW※3相当）
- ・年間△15,000t-CO₂の
カーボントランジション提案

3. 価値創造の源泉となる 人的資本への投資

- ・社員350名以上※4増加
 - ・プロフェッショナル人財の育成
 - ・人事制度改革
- 上記施策による投資 約**300億円**※3

※1 1.5℃目標を実現するために必要な削減率

※2 上記※1の目標に準じたスコープ3の削減率

※3 中期経営計画対象期間の合計

※4 2026年度末時点での2022年度末対比

中期経営計画KPI

1. 建設事業を中心とした収益力強化

2. 長期的な付加価値に繋がる事業の構築

3. 価値創造の源泉となる人的資本への投資

施工プロセスから『建設事業プロセスの変革』を目指す T-Base®プロジェクト

2025年度 KPIと2Q時点での通期見通しと達成率

関与現場数
120現場

2Q: 103現場
通期見通し:
108現場
(90%)

現場労務
削減時間
100千時間

2Q: 47千時間
通期見通し:
98千時間
(98%)

ユニット
生産台数
8,000台

2Q: 2,950台※1
通期見通し:
7,000台
(88%)

※1 T-Base®と
高和会Satellite生産比率 7:3

2025年度 重点取り組み項目

高和会※2と連携し

T-Base®Satellite追加開設

1 拠点開設
(計5拠点)

標準化メニュー数拡大
(産業系メニュー含)

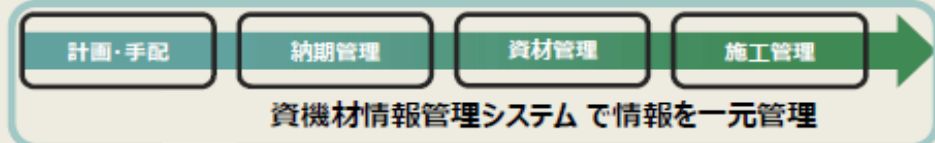
4件開発
(計16件)

標準化ユニット導入現場増加

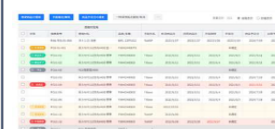
70物件
以上

2025年度目標：
省人化と生産性向上により、
施工消化能力の拡大へ
完工高100億円増加に貢献
(2Q時点⇒約40億円増加に貢献)

資機材管理システムの開発・運用



データベース化



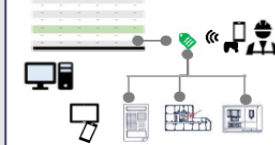
サプライチェーン全体で
資機材情報や納期を共有

見える化



予実統計、ボード表示
実施状況の進捗把握

タグ連動



タグによる現地現物の情報
表示 (図面、仕様書,,etc)

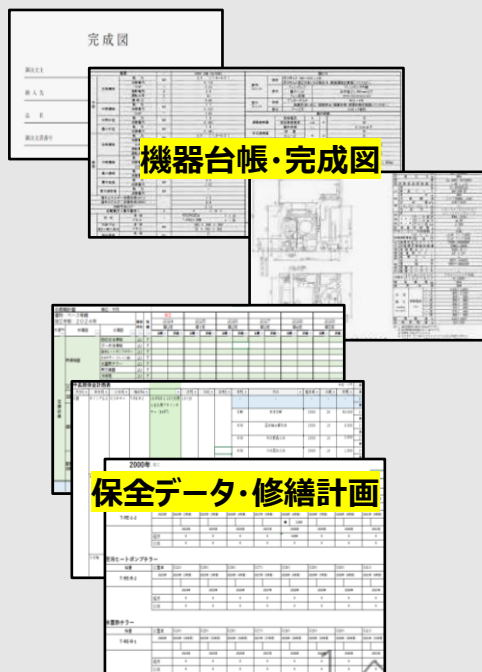
BIMを中核としたコア事業の変革とデジタル基盤の整備・活用

竣工後の施設運用管理をDXでサポート「FaciTas（ファシタス）」を開発⇒ 2026年提供開始予定

設計・施工時のBIMデータや360°写真などの施工記録と、引渡後の運用データを一元管理
ビル管理業務の効率化や蓄積データの活用、長期修繕の計画策定までをサポート

現状の施設運用管理

- ・アナログデータ（Excelデータなど）管理
- ・データが点在され情報の蓄積が困難
- ・担当者の経験と知識に基づく運用



別々に記録されているデータを
一元化・見える化

機器台帳
完成図

BIM図面
360°写真

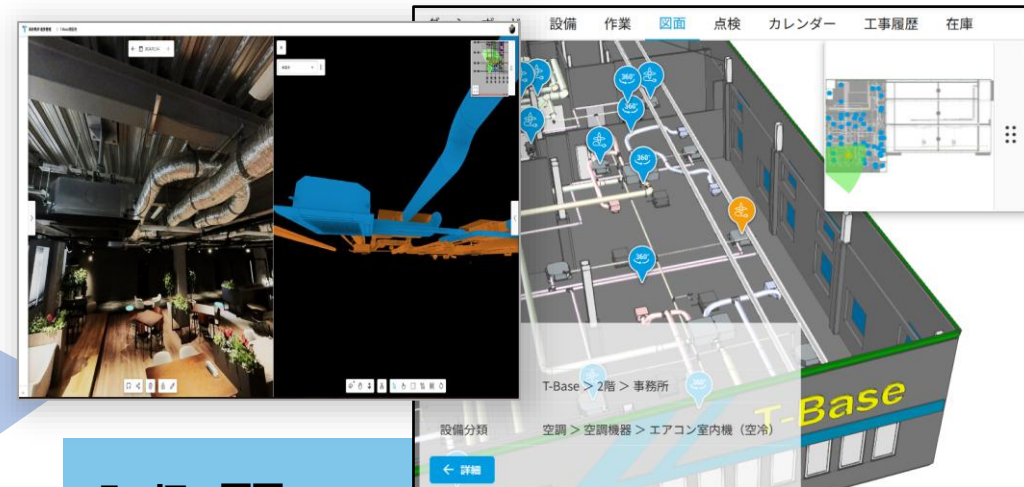
作業カレンダー

トラクレ

点検・保全

FaciTas

お客様にとって
建物資産の最適運用・安定運用・保守業務の効率化へ



FaciTas画面



中期経営計画KPI

1. 建設事業を中心とした収益力強化

2. 長期的な付加価値に繋がる事業の構築

3. 価値創造の源泉となる人的資本への投資

グリーン水素供給実証事業の進捗

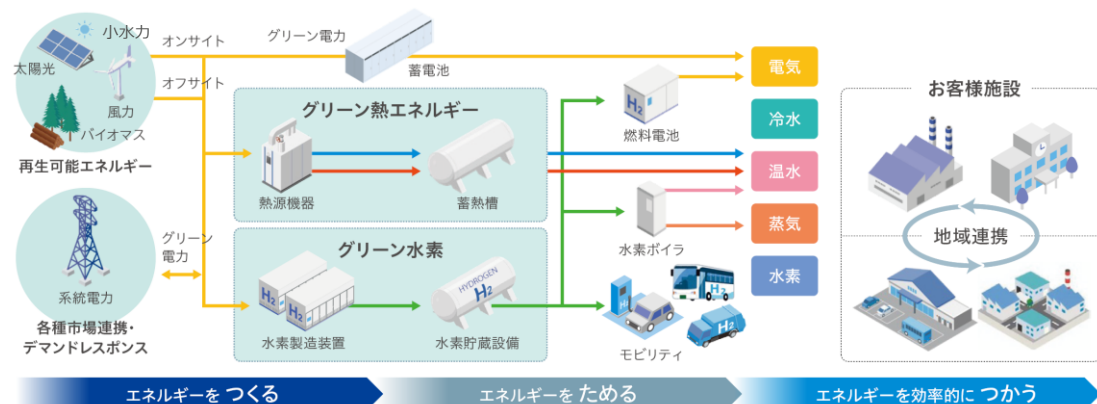
キリンビール(株)様 北海道千歳工場に100Nm³規模の大型水素製造装置「Hydro Creator®」を2025/10納品完了
今後接続工事や試運転を経て実証開始を予定

〈搬入据付した水素製造装置〉



〈当社の目指すグリーン水素供給事業〉

ツナグEMS エネルギー需給バランスの最適化



カーボンニュートラルに向けた取り組み

小水力発電を活用した地産地消型のグリーン水素供給事業モデルの確立へ

飛騨五木HD(株)様・井上工務店(株)様と戦略的
事業提携を締結
各地域の水源を用いた小水力発電と当社の
水素製造装置で需要家へのグリーンエネルギーの
供給を目指す

〈紹介動画〉<https://www.youtube.com/watch?v=dn98FQsrcco>

〈調印式の様子〉



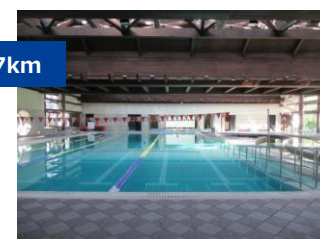
民間工場の低温排熱を行政施設へ運び、官民連携し地域全体での熱利用に着手

TDK(株)様 本荘工場西サイトで放出される低温
排熱をプール温水製造や空調設備用エネルギー
として利用するため、当社の「メガストック®」を活用
熱を吸着し熱輸送を実施し、放出されていた
排熱を利用し、CO₂排出量の削減を見込む
実証試験期間は3年を予定

〈締結式の様子〉



〈TDK本荘工場西サイト〉



〈大手門温水プール「遊泳館」〉

©Takasago Thermal Engineering Co., Ltd. 2025

中期経営計画KPI

1. 建設事業を中心とした収益力強化

2. 長期的な付加価値に繋がる事業の構築

3. 価値創造の源泉となる人的資本への投資

宇宙・月面開発への挑戦

将来の成長市場である宇宙・月面開発分野での市場獲得に向けた事業開発の端緒として、(株)ispaceとともに月面での水素・酸素生成へ挑戦しましたが、2025年6月6日、月面への着陸失敗により実証を断念しました。しかしながら、一連の過程で獲得した技術や知見、プロジェクト・事業推進におけるノウハウは、確実に次なる進化に活かし、本領域での技術開発・事業開発に挑戦を重ね、当社の価値向上と技術力の更なる向上を目指してまいります。

月面用水電解装置だけでなく、宇宙・月面の様々な事業領域での活動を目指してまいります。

研究開発中の主要な技術

- ・推薬(水素・酸素)生成プラント技術 (月面水電解含む)
- ・発電プラント等の熱制御・処理技術

- ispaceへの第三者割当増資により共創を更に深化させ、各関連技術の実現検討を実施中
- JAXA宇宙戦略基金事業 SX研究開発拠点に参画し、東京大学 宇宙資源連携研究機構(CSRI)と連携



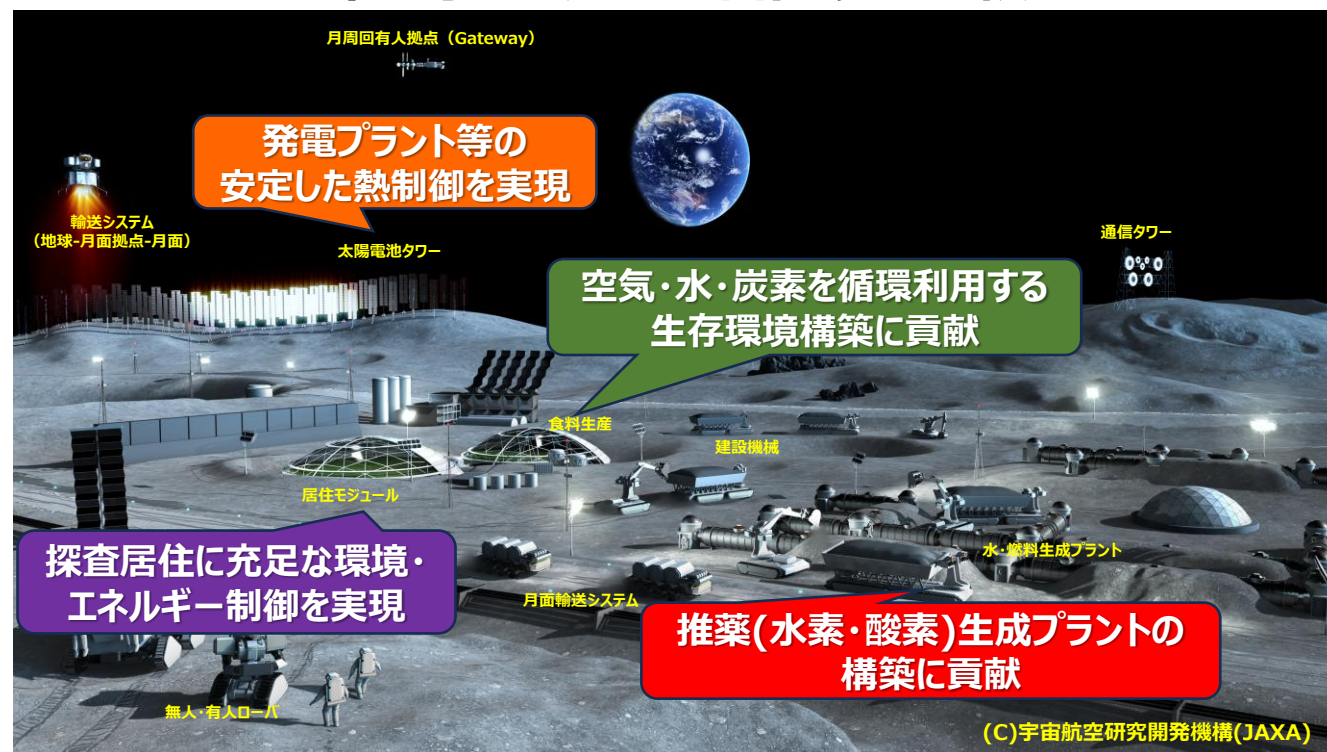
- ・探査居住用の環境・エネルギー制御技術
- ・空気・水・炭素を循環利用する生存環境技術

- 国際宇宙ステーション (ISS) 「きぼう」内の空気環境の測定実験に参画



ISSにおける気流とCO2濃度のCFDシミュレーション例

将来の宇宙・月面で目指す活動領域



中期経営計画KPI

1. 建設事業を中心とした収益力強化

2. 長期的な付加価値に繋がる事業の構築

3. 価値創造の源泉となる人的資本への投資

人的資本の最大化に向けた体制整備

来春入社予定の新卒内定式を開催

2026/4月入社予定の新卒採用者の内定式を10/1(水)に開催
124名の内定者が出席（採用計画120名）当日は、役員や人事部の他、活躍している若手社員も出席し、内定者との対話を実施
今後も採用と育成強化に注力



▼期末従業員数

年度	2024年度 2Q	2024年度 通期	2025年度 2Q
連結	5,825	5,858	7,094
単体	2,326	2,365	2,468

(単位：人)

DE&Iへの取り組み強化

ダイバーシティ推進の一環として、社員の理解をさらに深めるため「LGBTQ+理解講演」を開催
「SOGI（性的指向・性自認）」について理解を深め、誰もが安心して働ける職場づくりを目指し、今後も取り組みを強化していく



海外グループ役職員向け「株式給付ESOP信託」の導入（2025.8.8開示）に向けた説明会を各地で開催

海外グループ会社で働く役職員の経営参画意識を高め、当社グループの企業価値向上に向けた動機づけを目的として導入。各現地法人にて説明会開催

＜当社グループにおける株式給付・付与状況 全体図＞

	当社	国内G子会社	海外G子会社
取締役	BIP 信託	BIP 信託	G- ESOP
執行役員		(一部) BIP 信託	
役職員			
管理職	J- ESOP 持株会	持株会	
一般社員	奨励金 RS	奨励金 RS	

導入にあたり
説明会を開催

＜凡例＞

業績連動

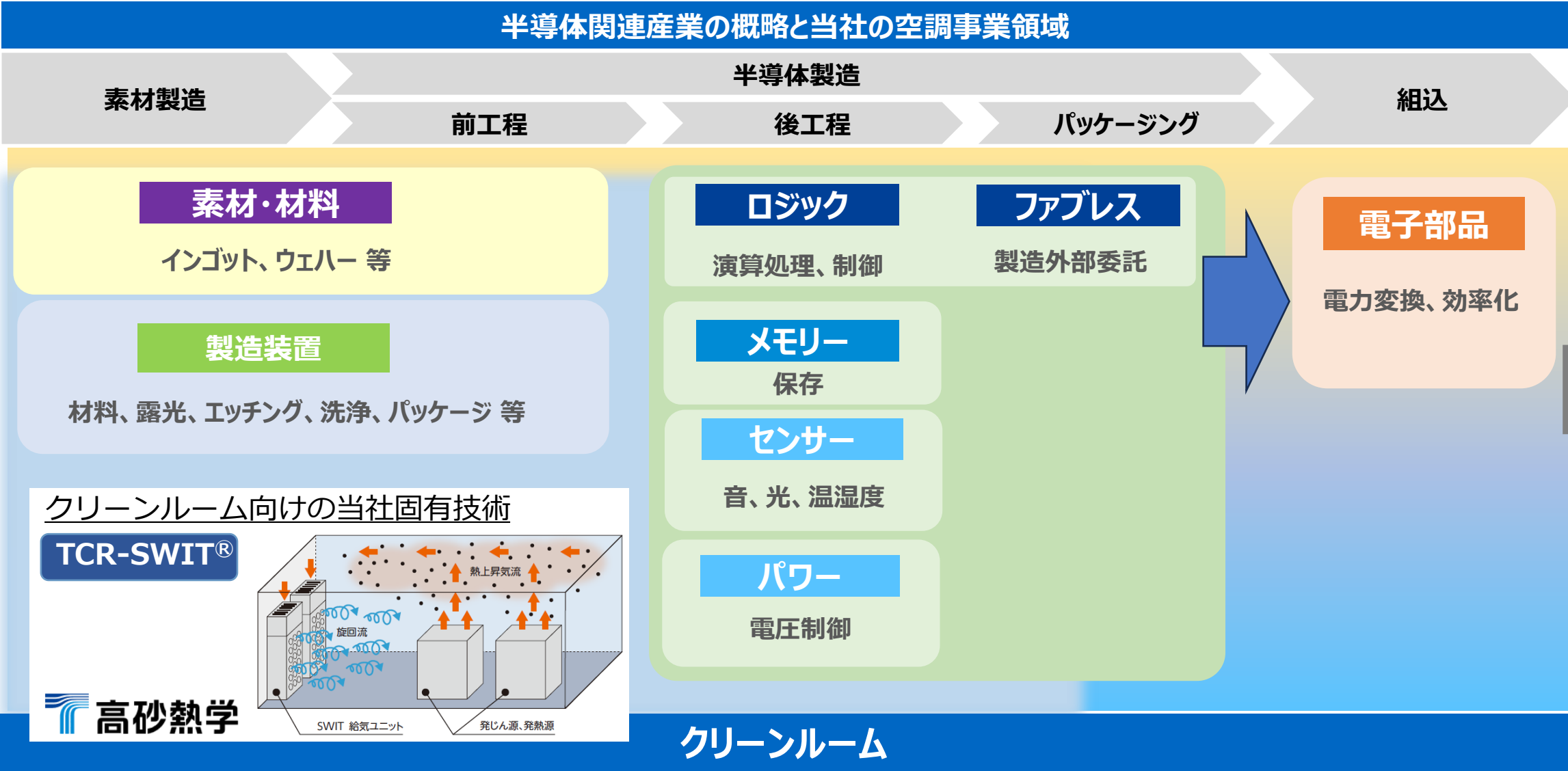
業績非連動



Appendix

参考：半導体関連産業と当社の関わり

半導体関連産業の広範なバリューチェーンに跨ってクリーンルームを提供しております



受注および販売の状況（単体・子会社別業績）

（単位：百万円、％）

		2023年度 2Q	2024年度 2Q	2025年度 2Q	
		実績	実績	実績	増減率
受注高	単体	118,563	146,751	165,355	+12.7
	国内子会社	22,565	20,286	21,982	+8.4
	海外子会社	21,302	32,791	38,592	+17.7
	調整額	328	753	▲7,757	－
	合計	162,760	200,582	218,173	+8.8
売上高	単体	125,011	112,700	144,098	+27.9
	国内子会社	19,989	19,030	19,793	+4.0
	海外子会社	23,500	31,745	34,772	+9.5
	調整額	▲4,131	▲3,564	▲4,163	－
	合計	164,370	159,910	194,501	+21.6
連単倍率（売上高）		1.32倍	1.42倍	1.35倍	

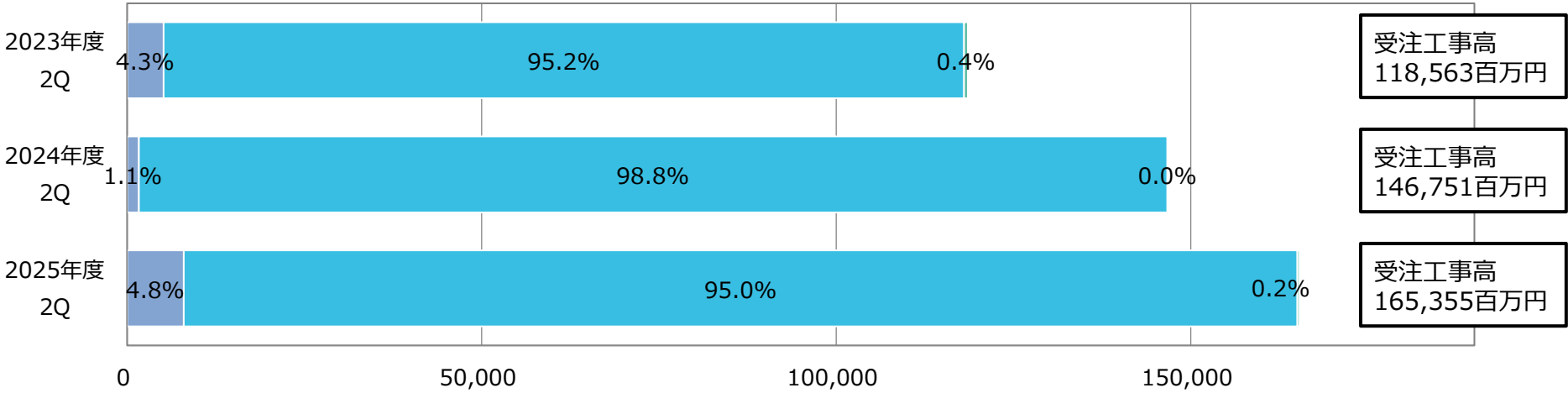
業績サマリー（個別）

(単位：百万円、%)

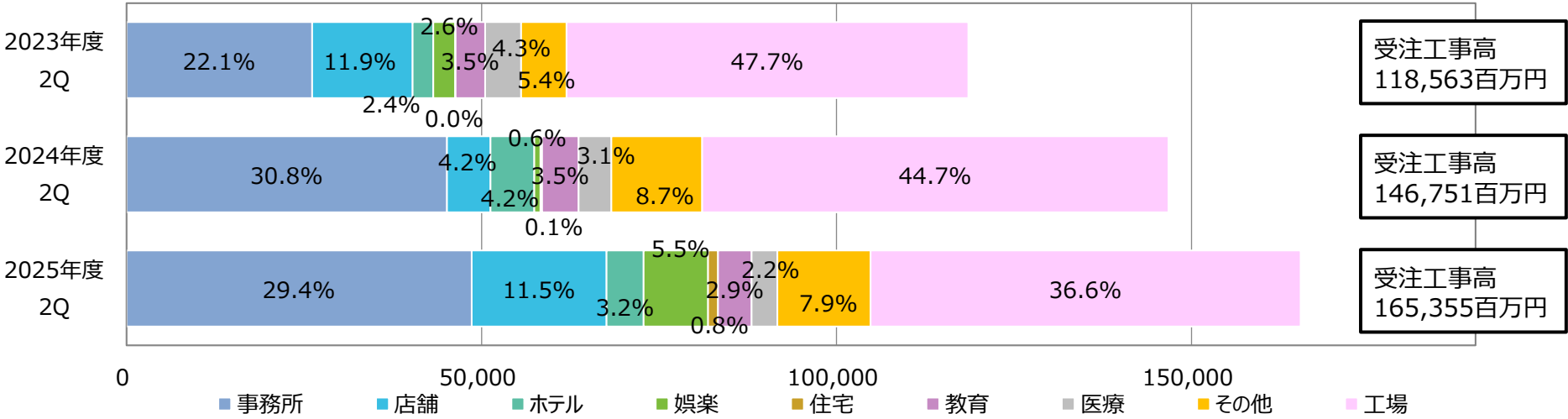
	2023年度 2Q	2024年度 2Q	2025年度 2Q		
	実績	実績	実績	増減	増減率
売上高	125,011	112,700	144,098	+31,398	+27.9
売上総利益 (売上総利益率)	17,882 (14.3)	20,124 (17.9)	37,276 (25.9)	+17,151	+85.2
営業利益 (営業利益率)	7,992 (6.4)	8,382 (7.4)	23,084 (16.0)	+14,701	+175.4
経常利益 (経常利益率)	9,482 (7.6)	10,295 (9.1)	24,956 (17.3)	+14,661	+142.4
半期純利益 (半期純利益率)	6,837 (5.5)	8,098 (7.2)	19,642 (13.6)	+11,544	+142.6
受注高	118,563	146,751	165,355	+18,604	+12.7
繰越高	236,010	309,025	329,931	+20,906	+6.8

受注工事高内訳（個別）

官公庁・民間・海外

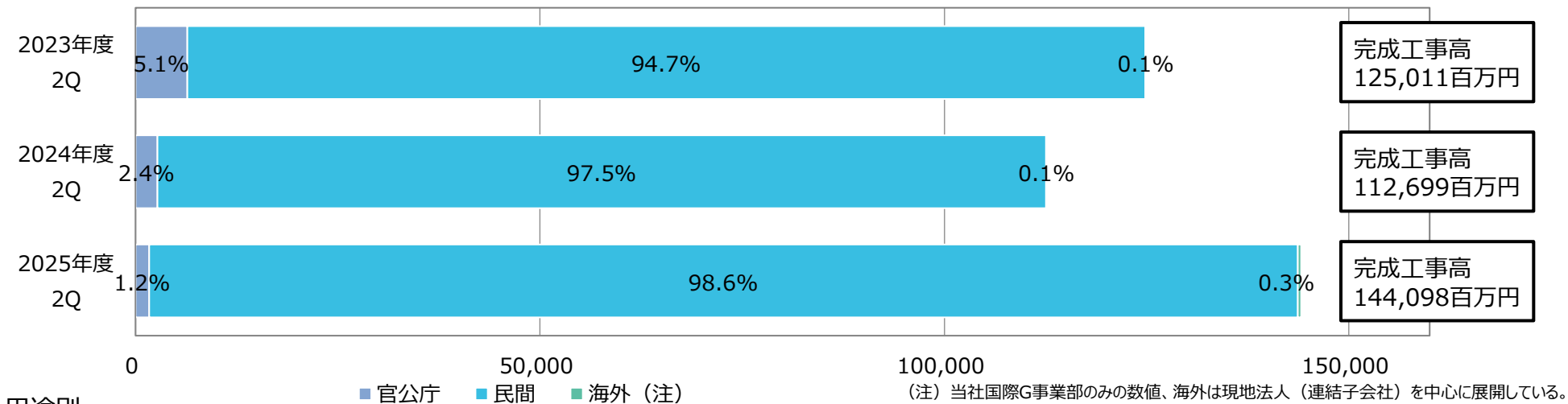


用途別

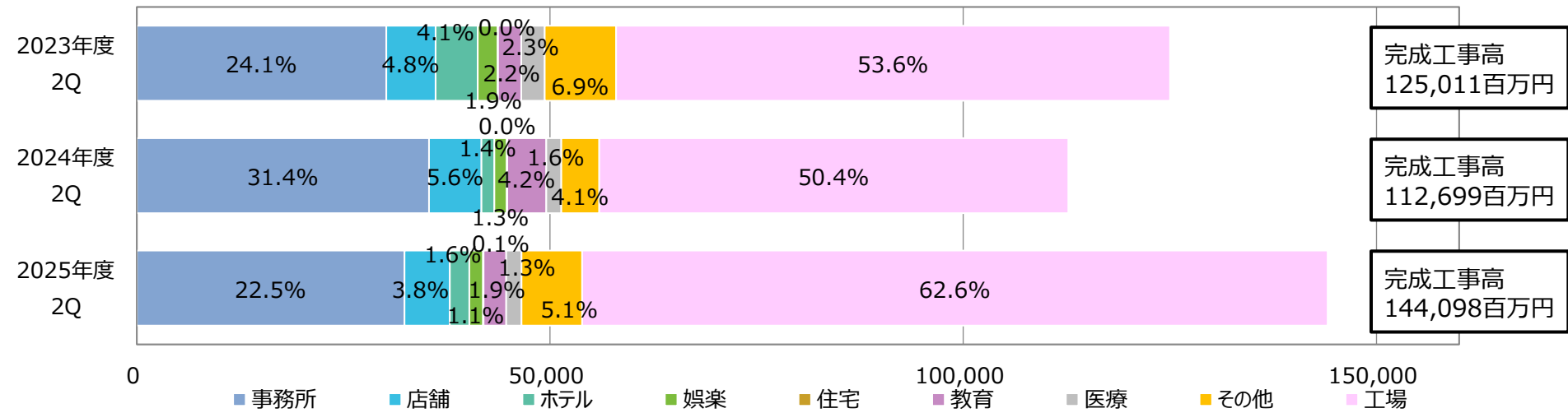


完成工事高内訳（個別）

官公庁・民間・海外

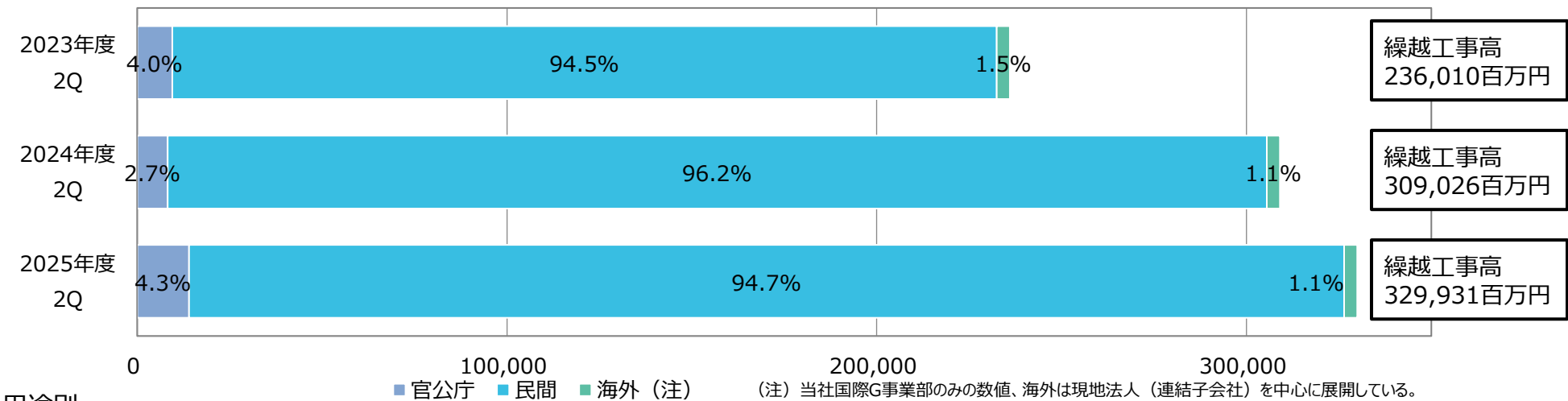


用途別

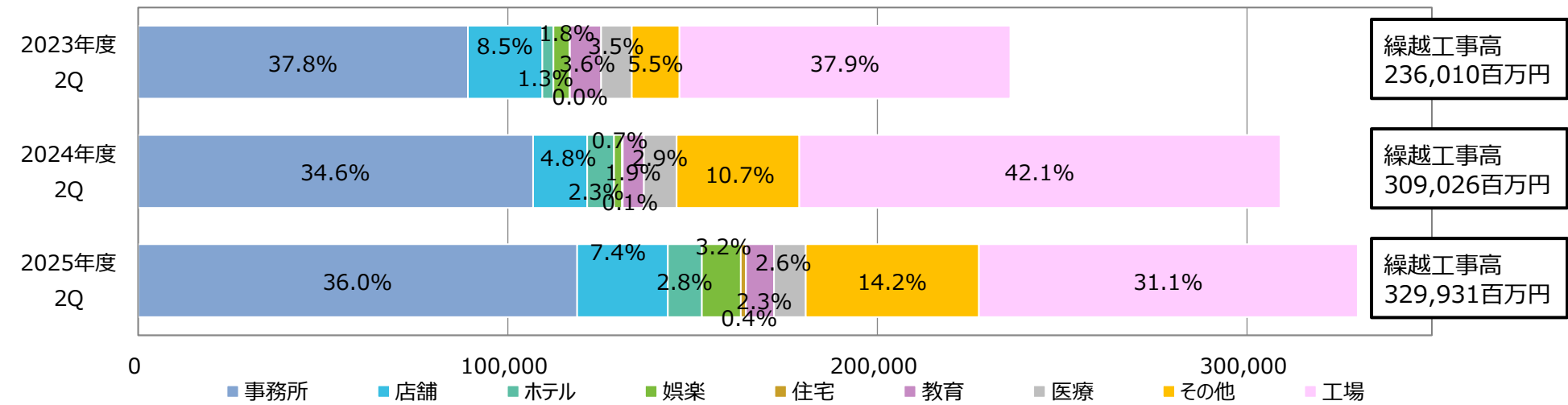


繰越工事高内訳（個別）

官公庁・民間・海外



用途別



工事種類別 受注・完成工事高（個別）

工事種類別受注工事高（個別）（単位：百万円、％）

		2023年度			2024年度			2025年度		
		2Q	通期	通期 構成比	2Q	通期	通期 構成比	2Q	2Q 構成比	前期 増減率
合 計		118,563	301,173	100.0%	146,751	307,974	100.0%	165,355	100.0%	+12.7
一般設備・ 産業設備	一般設備	61,978	144,501	48.0%	81,082	157,627	51.2%	104,798	63.4%	+29.2
	産業設備	56,585	156,672	52.0%	65,669	150,347	48.8%	60,557	36.6%	▲7.8
新築・ リニューアル	新築	25,576	139,684	46.4%	63,369	150,532	48.9%	69,517	42.0%	+9.7
	リニューアル	92,987	161,488	53.6%	83,381	157,441	51.1%	95,838	58.0%	+14.9

工事種類別完成工事高（個別）（単位：百万円、％）

		2023年度			2024年度			2025年度		
		2Q	通期	通期 構成比	2Q	通期	通期 構成比	2Q	2Q 構成比	前期 増減率
合 計		125,011	268,657	100.0%	112,699	274,274	100.0%	144,098	100.0%	+27.9
一般設備・ 産業設備	一般設備	57,999	133,240	49.6%	55,942	134,805	49.1%	53,878	37.4%	▲3.7
	産業設備	67,011	135,416	50.4%	56,756	139,469	50.9%	90,219	62.6%	+59.0
新築・ リニューアル	新築	70,137	133,226	49.6%	51,224	113,698	41.5%	79,205	55.0%	+54.6
	リニューアル	54,874	135,430	50.4%	61,474	160,576	58.5%	64,892	45.0%	+5.6

受注および販売の状況（連結・事業別）

(単位：百万円、%)

			2023年度 2Q		2024年度 2Q		2025年度 2Q		
			実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	増減率
受注高	設備工事	一般設備	75,993	46.7	94,057	46.9	118,038	54.1	+25.5
		産業設備	82,298	50.6	102,827	51.3	95,633	43.8	▲7.0
	設備機器の製造・販売		4,400	2.7	3,607	1.8	4,401	2.1	+22.0
	その他		67	0.0	90	0.0	99	0.0	+9.9
	合計		162,760	100.0	200,582	100.0	218,173	100.0	+8.8
	(うち海外)		(26,087)	(16.0)	(37,256)	(18.6)	(35,025)	(16.1)	(▲6.0)
	(うち保守・メンテナンス)		(14,312)	(8.8)	(14,263)	(7.1)	(14,793)	(6.8)	(3.7)
売上高	設備工事	一般設備	70,273	42.8	67,802	42.4	65,902	33.9	▲2.8
		産業設備	90,427	55.0	88,445	55.3	124,925	64.3	+41.2
	設備機器の製造・販売		3,602	2.2	3,571	2.2	3,573	1.7	+0.1
	その他		67	0.0	90	0.1	99	0.1	+9.9
	合計		164,370	100.0	159,910	100.0	194,501	100.0	+21.6
	(うち海外)		(23,467)	(14.3)	(32,023)	(20.0)	(34,761)	(17.9)	(+8.6)
	(うち保守・メンテナンス)		(13,055)	(7.9)	(13,030)	(8.1)	(13,446)	(6.9)	(+3.2)
繰越高	設備工事	一般設備	150,712	50.0	182,600	47.8	231,231	57.9	+26.6
		産業設備	147,593	49.0	196,701	51.5	164,922	41.4	▲16.2
	設備機器の製造・販売		2,914	1.0	2,325	0.7	2,958	0.7	27.2
	合計		301,220	100.0	381,627	100.0	399,112	100.0	+4.6
	(うち海外)		(62,340)	(20.7)	(70,891)	(18.6)	(66,678)	(16.7)	(▲5.9)
	(うち保守・メンテナンス)		(3,114)	(1.0)	(3,733)	(1.0)	(3,782)	(0.9)	(1.3)

(注) 受注高、売上高および繰越高のセグメント間取引については、相殺消去している。

四半期別受注・売上実績（連結）

（単位：百万円、％）

		受注					売上				
		2024年度		2025年度		増減率	2024年度		2025年度		増減率
		四半期	累計	四半期	累計		四半期	累計	四半期	累計	
1Q	設備工事事業	98,695	98,695	102,570	102,570	+3.9	68,743	68,743	92,449	92,449	+34.5
	一般設備	43,186	43,186	65,254	65,254	+51.1	33,497	33,497	31,784	31,784	▲5.1
	産業設備	55,508	55,508	37,315	37,315	▲32.8	35,245	35,245	60,665	60,665	+72.1
	設備機器の製造・販売事業	1,815	1,815	2,134	2,134	+17.6	1,608	1,608	1,682	1,682	+4.6
	その他	63	63	73	73	+15.0	63	63	73	73	+15.0
	合計	100,574	100,574	104,778	104,778	+4.2	70,415	70,415	94,205	94,205	+33.8
	（うち海外）	(23,248)	(23,248)	(20,353)	(20,353)	(▲12.5)	(13,182)	(13,182)	(16,112)	(16,112)	(+22.2)
2Q	（うち保守・メンテナンス）	(6,958)	(6,958)	(8,180)	(8,180)	(+17.6)	(6,296)	(6,296)	(6,284)	(6,284)	(▲0.2)
	設備工事事業	98,189	196,884	111,102	213,672	+8.5	87,505	156,248	98,378	190,828	+22.1
	一般設備	50,870	94,057	52,784	118,038	+25.5	34,304	67,802	34,118	65,902	▲2.8
	産業設備	47,318	102,827	58,318	95,633	▲7.0	53,200	88,445	64,260	124,925	+41.2
	設備機器の製造・販売事業	1,791	3,607	2,266	4,401	+22.0	1,962	3,571	1,891	3,573	0.1
	その他	27	90	26	99	+9.9	27	90	26	99	+9.9
	合計	100,008	200,582	113,395	218,173	+8.8	89,495	159,910	100,296	194,501	+21.6
3Q	（うち海外）	(14,007)	(37,256)	(14,671)	(35,025)	(▲6.0)	(18,840)	(32,023)	(18,649)	(34,761)	(+8.6)
	（うち保守・メンテナンス）	(7,305)	(14,263)	(6,612)	(14,793)	(+3.7)	(6,734)	(13,030)	(7,161)	(13,446)	(+3.2)
	設備工事事業	114,106	310,991				102,889	259,138			
	一般設備	39,212	133,270				44,918	112,721			
	産業設備	74,893	177,720				57,970	146,416			
	設備機器の製造・販売事業	2,124	5,731				2,380	5,951			
	その他	12	103				12	103			
4Q	合計	116,243	316,826				105,282	265,193			
	（うち海外）	(14,656)	(51,913)				(16,995)	(49,018)			
	（うち保守・メンテナンス）	(8,026)	(22,290)				(7,598)	(20,629)			
	設備工事事業	97,337	408,328				114,545	373,683			
	一般設備	52,649	185,920				50,449	163,170			
	産業設備	44,687	222,408				64,095	210,512			
	設備機器の製造・販売事業	1,967	7,699				1,907	7,859			
4Q	その他	15	119				15	119			
	合計	99,321	416,147				116,468	381,661			
	（うち海外）	(20,423)	(72,336)				(22,561)	(71,579)			
4Q	（うち保守・メンテナンス）	(8,463)	(30,753)				(10,188)	(30,818)			

将来予測に関する注意事項

この資料に掲載してある将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。

このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更される可能性がありますので、あらかじめ御了承ください。

IRに関するお問い合わせ先

高砂熱学工業株式会社

財務・IR統括部 コーポレート・コミュニケーション室 中村、石田、山口、高松

〒160-0022 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア12階

TEL : 03-6369-8215 FAX : 03-6369-9103

メールアドレス : isao_nakamura@tte-net.com

hiroshi_ishida@tte-net.com

emiko_yamaguchi@tte-net.com

naoki_takamatsu@tte-net.com